

達成度：H22.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

住民協働課の目標（平成 21 年度）自己評価書

住民協働課長 浅野 恵美子

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 住民活動の推進と地域づくりの支援</p> <p>地域の活性化や地域の課題等に取り組むための、住民団体等の自由で自発的な公益活動に対する住民提案型の住民公益活動補助金の交付や、交流サロン・ミーティングルームなど活動拠点の支援により住民活動団体の活性化を図るとともに、住民活動団体交流会を通じてその活動状況を広め、団体どうしの連携強化を図ります。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・住民公益活動補助金を 6 団体へ交付した。 ・交流サロンを町内へ井戸端（酒々井町交流サロン）として移転し利用率が上昇した。 ・住民活動団体交流会を年間 4 回開催し、延べ 110 名、53 団体の参加があった。このことにより、各団体間の連携を図ることができた。
<p>2 協働意識の普及と啓発</p> <p>公共や公益を担い支えるのは行政だけではなく、町民等との協働のうえに成り立つという意識を持つことが基本であり、協働のまちづくりへの理解を深めるための講演会や研修を実施します。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年 11 月 18 日に、市民社会パートナーズ代表の庄嶋孝広氏を講師に迎え、町民及び職員を対象に「協働のまちづくり研修」を実施した。
<p>3 高齢者・団塊世代の生きがい就業支援</p> <p>高齢者や団塊世代の社会参加と生きがい就労を目的とした「酒々井町シルバー人材センター」の運営を支援します。</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 21 年 7 月 1 日付けで、酒々井町シルバー人材センターが一般社団法人化された。 ・補助金として 136 万円を交付した。

<p>4 男女共同参画社会形成の促進</p> <p>男女共同参画社会形成についての理解を深めるため、県から委嘱されている地域推進員と協力して啓発事業や情報提供を行い、男女の機会均等や共同参画等への意識を高めていきます。</p> <p>5 地区集会所への補助</p> <p>各地区管理の集会所等に対して管理費、修繕費、建築費を補助します。また、平成22年度に尾上青年館の建て替えが予定されているので建築費補助の準備を進めます。</p> <p>6 チャレンジ目標</p> <p>協働のまちづくりの中長期目標として、町民の自主的な公益活動の環境づくりを町民と共に検討していきます。</p> <p>男女共同参画の中長期目標として、各種計画等の中の位置付け等を見直すために組織づくりを行うと共に、広報・啓発活動を展開し男女共同参画意識を普及させていきます。</p>	<p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年6月27日に酒々井町中央公民館を会場に、千葉県男女共同参画地域推進員北総地域セミナーを開催した。また、他市町村会場のセミナー等の運営協力を実施した。 <p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区集会所に対して管理費補助金を交付した。 ・東酒々井コミュニティーセンターに対して修繕補助金を交付した。 ・尾上青年館建て替えについては平成23年度に予定変更された。 <p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益活動の活動拠点として、平成22年1月から井戸端（酒々井町交流サロン）を庁舎内から東酒々井一丁目の旧千葉ガスリビング酒々井へ移設したことにより利用者は、月平均600名となった。 ・住民活動団体交流会において、様々な事業の検討を行い、活動団体紹介冊子の作成やパネル展等を実施した。 ・千葉県男女共同参画地域推進員と協力し、広報・啓発活動の一つとして、地域推進員セミナーを酒々井町会場で実施した。
---	---